

## 悲運の遣唐使 ゆるキャラになる —魂よ故郷に帰らんことを—

川村 幸子

### 【目的】

ひこにゃん、くまモンのように全国的に有名ではなくとも、大阪府下の自治体にはそれぞれの「マスコットキャラクター」が存在し、日々地道に活動をしている。これらのゆるキャラはその土地の自然や名産品、伝説や伝承に基づいて生まれているが、ゆるキャラによってその地域の魅力を内外に発信することは、観光や観光産業に資するのみならず、住民にとっても地域への愛着が一層高まるものになると思われる。また 2025 年関西万博に向けて、各ゆるキャラの活動も活発になっている。大阪府下のゆるキャラの成り立ちを調べることで、その地域の魅力を地域の内外にむけて発信していくことを目的とする。

### 【内容】

大阪府下の各自治体のゆるキャラのモチーフを調べていく中で、全国的にも珍しいと思われる「遣唐使」をモチーフとしたゆるキャラが二体存在することが気になった。

このうち藤井寺市のゆるキャラ「まなりくん」について、ゆるキャラとなった経緯や、ゆるキャラの元となる遣唐留学生「井真成」の墓誌の発見から里帰りに至る 2004(平成 16)年から 2005(平成 17)年にかけての「井真成フィーバー」とも言える藤井寺市及び市民の方々の活動や思いをふりかえりたい。

またゆるキャラからは少し離れるが、遣唐使は多くの人にとって歴史の教科書で習った後は、TVやゲームなどで話題になることも少なく、なじみの薄い存在かと思う。全体で 4000 人から 5000 人いたと言われる遣唐使についても考えたい。

### 【結果】

藤井寺市内の古墳群を含む古市百舌鳥古墳群は 2019（令和元）年に世界遺産に登録された。現在の「まなりくん」の公式プロフィールには「好きなこと：古墳さんぽ、特技：古市古墳群の名前が言えること」とある。「まなりくん」は「井真成フィーバー」の終わった後も、遣唐使という立場を超えて、地域の PR を担っている。また現在では藤井寺市のイベントに多く出没し、ホームページの案内役であり、ホームページには毎年の年賀状やその他のイラストも多く掲載されている。藤井寺市民には知らない人はいない存在となっている。

本年は井真成が唐で亡くなってから 1290 年、墓誌が発見されてから 20 年の節目の年となる。本発表が、多くの有名無名、そして記録も残らないまま異国で亡くなった遣唐使の物語に思いをはせるきっかけになってほしいと思う。

# 悲運の遣唐使 ゆるキャラになる

～魂よ故郷に帰らんことを～

大阪公立大学大阪検定客員研究員  
川村 幸子

## はじめに

### ●ゆるキャラとは

ゆるいキャラクターの略（知恵蔵）

ゆるいマスコットキャラクターの略（日本大百科全書）

\* 「ゆるキャラ」という言葉について この発表では商標としての「ゆるキャラ®」ではなく、一般的な意味として使用。大阪府下の自治体では「マスコットキャラクター」という言葉を使用する場合も多い

- 以前より自治体や企業のマスコットキャラクターとして存在
- 「ひこにゃん」「せんとくん」「くまモン」などの話題でブームに
- 最近『ゆるキャラ論（学）』として研究の対象になっている（論文多数）
- 私の考えるゆるキャラの使命
  - A) 地域の魅力を対外的にアピールする
  - B) 地域の人に愛される存在になる

# 1 大阪のゆるキャラはどんなキャラ？

- 大阪府内の自治体のゆるキャラ
- 公的機関に所属し、ゆるキャラグランプリにエントリーしていたゆるキャラ

合計177体について何をモチーフにしているか検証

(大阪ミュージアム(大阪府)ホームページ、ゆるキャラグランプリ公式サイト他 より)

3

## 大阪のゆるキャラ分類

モチーフ	数	市町村、主なモチーフ、ゆるキャラ等
花	29	市の花、区の花多数
農産物	14	玉葱 3、ナス 2、レンコン 2、ゆず、守口大根、吹田くわい 他
伝説・民話	11	七夕伝説、犬鳴山、狭山池(龍)、羽衣伝説、茨木童子、鉢かつぎ姫、ガラスケ(門真市)
動物	10	もずやん、ふくまるくん、マチカネくん、おづみん、つるりっぷ他
川	8	淀川、大和川、石川、大阪市内のゆるキャラなど
古墳・埴輪	7	高槻市、四条畷市、堺市、八尾市、和泉市、河南町
名所・旧跡	6	泉南熊寺郎、ゆめまるくん他
歴史上の人物	6	たいしくん(聖徳太子)、くろまるくん(高向玄理)、まなりくん(井真成)、まさしげくん(楠正成)、みやこりん(与謝蕪村)、ザビエコくん(フランシスコザビエル)

4

## 2 くろまろくんとまなりくん

### • くろまろくん

河内長野市生涯学習推進マスコット

高向玄理（たかむこのくろまろ）

河内長野市出身

608年 遣隋使小野妹子に従って学生として  
留学

640年 帰国

帰国後、大化改新期の国博士(官職名)

654(白雉5)年 遣唐押使として渡唐、  
同年 唐で没



### • まなりくん

藤井寺市公式キャラクター

井真成(いのまなり)

717(養老元年) 第9次遣唐使と共に長期  
留学生として渡唐

734(天平6)年1月 唐 長安で没 36歳



5

## 3 遣隋使・遣唐使について

- 600年～894年にかけて全24回(隋4回、唐20回)計画される。

最後の回を含め内4回渡航せず。内6回漂着、遭難した船があった。

1回の渡航で1船から4船(最大500～600人)。

85%以上はなんらかの方法で無事に帰国。

- 遣唐使の構成

使節(押使、大使、副使他) 通訳 船員

技手(主神、卜部、医師、陰陽師、画師、射手、音声長(生)、船匠)

技術研修生(ガラス・釉・鍛金・鑄金・木竹工)

長期留学者(留学生、学問僧) 短期留学者(請益生、還学僧)

使節や長期留学生には従者もいた。

**高向玄理は最初は留学生、2回目は押使として派遣、**

**井真成は留学生として派遣されている。**

6

## 4 有名な遣隋使・遣唐使の現在

隋	小野妹子(おののいもこ)	道の駅 妹子の郷(大津市)	
	高向玄理(たかむこのくろまる) 2回目の遣唐の際、 <b>唐で没</b>	道の駅 くろまるの郷(河内長野市) 河内長野市生涯学習推進マスコット 河内長野市民大学 くろまる塾	
	山上憶良(やまのうえのおくら)	倉吉市 山上憶良短歌賞	
遣唐使	玄昉(げんぼう)		
	阿倍仲麻呂(あべのなかまろ) <b>唐で没</b>	安部龍太郎『ふりさけ見れば』主人公 2021(令和3)年7月23日～2023(令和5)年2月28日 日本経済新聞朝刊連載	
	吉備真備(きびのまのび)	岡山県倉敷市真備町、キャラクターは筍のモチーフ	
	最澄(さいちょう)	伝教大師、天台宗、比叡山延暦寺	
	空海(くうかい)	弘法大師、真言宗、お大師さん	
	小野篁(おののたかむら)	漫画・アニメ「鬼灯の冷徹」に登場 <b>遣唐せず</b>	
	菅原道真(すがはらのみちざね)	天神様 <b>遣唐せず</b>	

7

ゆるキャラになっている遣唐使は  
「くろまるくん」と「まなりくん」  
だけではないか？  
なぜか？

どちらも唐で亡くなっています。  
そこには悲しい物語があったのではないのでしょうか？

8

## 5 井真成とは？

- 717(養老元)年 第9次遣唐留学生  
同期 阿倍仲麻呂、吉備真備、玄昉など奈良時代の秀英たち
- 734(天平6)年1月 唐 長安で急死 36歳
- 同年吉備真備や玄昉などと一緒に帰国予定だったと思われる。

～1270年の時が過ぎて～

- 2004(平成16)年 西安東郊の工事現場で墓誌が発見される。  
ショベルカー等での傷、欠損あり  
10月初め 中国で公表  
10月11日 朝日新聞で墓誌発見の報道  
3面の小見出しに「藤井寺の秀才説」  
理由：姓の「井」は唐での姓、元の日本名の1字をとることが多い  
「井上」？「葛井」？どちらも藤井寺の氏族

そして新しいストーリーが始まる

9



墓誌蓋

墓誌蓋釈文

贈尚衣奉御  
井府君之  
墓誌銘



墓誌蓋拓本

墓誌蓋読み下し文

尚衣奉御を  
贈られた  
井府君の  
墓誌の銘

墓誌とは

故人生前の経歴や功績を述べ  
弔意を表した文を  
石等に記し墓中に埋納  
蓋と本体がある

10



墓誌



墓誌拓本

40cm × 40cm × 10cm

せんせいしやしーあんし  
陝西省西安市出土  
(昔の長安)

公	贈	尚	衣	奉	御	井	真	成	國	日	本	と	号	す
命	遠	く	唐	に	や	っ	て	き	て	一	生	懸	命	努
力	を	修	め	正	式	な	官	僚	と	し	て	朝	廷	に
仕	え	活	躍	ぶ	り	は	抜	き	ん	で	て	い	た	と
こ	ろ	が	思	わ	ぬ	こ	と	に	急	に	病	氣	に	な
り	開	元	22	年	の	1	月	に	官	舎	で	亡	く	な
つ	た	36	歳	だ	つ	た	皇	帝	は	大	変	残	念	に
思	い	特	別	な	扱	い	で	埋	葬	す	る	こ	と	に
し	た	尚	衣	奉	御	の	位	を	贈	つ	た	2	月	4
日	に	万	年	県	の	川	の	ほ	と	り	に	埋	葬	さ
れ	た	が	魂	は	故	郷	に	帰	る	に	ち	が	い	な
い	な	い	」											

2005(平成17)年5月12日

(財) 日本国際博覧会協会愛・地球博プレスリリースより  
愛・地球博では中国館及びグローバルハウスで展示  
現在は中国・西北大学が保管

## 墓誌の内容

「姓は井、字は真成、国は日本と号す。生まれつき優秀で、国命で遠く唐にやってきて、一生懸命努力した。学問を修め、正式な官僚として朝廷に仕え、活躍ぶりは抜きんでていた。ところが思わぬことに、急に病気になり開元22年の1月に官舎で亡くなった。36歳だった。皇帝は大変残念に思い、特別な扱いで埋葬することにした。尚衣奉御の位を贈った。2月4日に万年県の川のほとりに埋葬した。体はこの地に埋葬されたが、魂は故郷に帰るにちがいない。」



**魂は故郷に帰ることを  
こいねがう**

## 6 まなりくん誕生までの物語 in 藤井寺

2004(平成17)年11月 井真成市民研究会発足 会長 原直樹氏

(当時 大阪府立藤井寺工科高等学校社会科教諭)

広報ふじいでら12月号 表紙 墓誌の写真、墓誌発見の記事

「井真成 市民シンポジウム」開催の告知

広報ふじいでら2005(平成17)年1月号 「井真成 市民シンポジウム」告知のイラスト

1月18日 中国・西安TVが遣唐使の足跡をだどる番組制作で藤井寺市を取材撮影

2月20日 「第1回井真成 市民シンポジウム」を市民総合会館大ホールで開催  
墓誌の“里帰り”を希望する署名活動

3月16日 藤井寺市、大阪府等が中国領事館へ里帰り実現に向け要望

4月 藤井寺市、大阪府等が里帰り要望で訪中

6月4日5日 藤井寺市民フェスタ・さよなら藤井寺球場イベントに井真成登場

6月24日 全国都市再生モデル調査『「井真成」の歴史遺産を新たな市民のシンボルとした市の活性化』案が採択。国の補助決定

**広報ふじいでら8月号 遣唐留学生「井真成」マスコットキャラクター募集 (締め切り9/15)**



広報ふじいでら2005年7月号より



13

## 7 まなりくん誕生！

● 広報ふじいでら

2005(平成17)年10月号表紙  
イメージキャラクター決定



藤井寺市民の方の作品が選ばれました。

● 2007(平成19年)

まなりくんグッズ(携帯ストラップ)が発売

● 2009(平成21年)着ぐるみ登場

藤井寺市民まつり



広報ふじいでら2009年10月号より

● 2010(平成22)年3月19日

藤井寺まちかど情報館“ゆめぷらざ”オープン  
入口に「井真成」石像



14

## 8 その後のまなりくん



03どうだまなり右向き



18遣唐使船まなりくん



07音楽まなりくん



28小山田扇まなりくん



32リハビリ補助なり

- 2012(平成24)年～2020(令和2)年  
ゆるキャラ®グランプリエントリー
- その他全国的なゆるキャライベントにも出沒



**全国に藤井寺をPR**

**市民に親しまれ愛される  
ゆるキャラとして20年!**

### ●現在

- まなりくんグッズ多数販売
- LINEスタンプ有り
- 藤井寺市のHPからダウンロード出来る  
イラスト多数

- 藤井寺市のイベントに出沒
- 藤井寺市のお知らせ等に登場



15

## 9 墓誌について

2005(平成17)年

- 5月15日～7月3日 愛・地球博で展示
- 7月20日～9月11日  
東京国立博物館「遣唐使と唐の美術」展
- 9月20日～10月10日  
奈良国立博物館「遣唐使と唐の美術」展
- 10月16日～11月27日  
九州国立博物館 開館記念特別展  
「美の国ニッポン」展
- 12月2日～11日 藤井寺市  
アイセルシュラホール 井真成墓誌特別展

**里帰りが実現**

2006(平成18)年

- 5月19日  
大阪府庁にて訪日団より墓誌レプリカ披露。  
住吉大社、葛井寺にて帰国の参拝
- 5月21日墓誌レプリカ歓迎イベント

- **現在レプリカは  
アイセルシュラホールにて  
常設展示中**



アイセルシュラホール

16

# おわりに

## 遣隋使遣唐使について

- ・ 総勢4000人とも言われているが、少数の有名な人物を除いては話題になることも少ない。
- ・ 井真成のように記録の残らないまま異郷の地で亡くなった人物も多いと思われる。
- ・ 4000人いれば4000通りのストーリーがあったはず。
- ・ 例えばRPGゲームのようなコンテンツにもふさわしいのではないかな？

## 「井真成」「まなりくん」について

- ・ 帰国を目前に異国で亡くなった悲運の留学生であったが、藤井寺市民の方々の熱意により墓誌の里帰りが実現。
- ・ ゆるキャラ「まなりくん」として故郷と推測される藤井寺市で20年間にわたり市民に愛される当たり前の存在として現在も活動中

## まさに「魂よ斐くば故郷に帰らんことを」

17

今年、井真成がなくなって1290年、  
墓誌が発見されてから20年、  
このような年にこの発表が出来たことを嬉しく思っております。

参考文献			
専修大学・西北大学共同プロジェクト	『遣唐使の見た中国と日本』新発見「井真成墓誌」から何がわかるか	朝日新聞社	2005年7月25日
藤田 友治 編集	『遣唐使・井真成の墓誌—いのまなり市民シンポジウムの記録—』	ミネルヴァ書房	2006年9月20日
東野 治之(とうのはるゆき)	『遣唐使』 岩波新書	岩波書店	2007年11月20日
かわかみ めぐみ:文 きみどり さなぎ:絵	『うみをこえたルカーいのまなり ものがたリー』	芸術村	2008年7月8日
九州国立博物館	絵本『もろこしのたからもの』	フレーベル館	2009年10月25日
岩下 壽之(いわしたとしゆき)	『井真成、長安に死す』	鳥影社	2010年1月28日
川上 恵:文 鈴木 靖将:絵	絵本『遣唐使物語 まなり』	新樹社	2010年9月20日
安部 龍太郎	『ふりさけ見れば』上・下巻	日本経済新聞出版	2023年7月19日
藤井寺市ホームページ	<a href="https://www.city.fujidera.lg.jp">https://www.city.fujidera.lg.jp</a>	最終閲覧日	2023年12月31日

# ご清聴ありがとうございました

18